

予 算 要 求 資 料

令和4年度3月補正予算

支出科目 款：農林水産業費 項：水産業費 目：水産業振興費

事業名 内水面振興施設整備事業費（再整備）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

農政部 里川振興課 漁業振興係 電話番号：058-272-1111(内4216)

E-mail：c11428@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 332,011 千円（現計予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	332,011	166,005	0	0	0	0	0	166,000	6
決定額									

2 要 求 内 容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

- ・岐阜県魚苗センターは昭和58年に設置されて以降、良質な放流用あゆ種苗を安定的に供給することで本県の内水面漁業の振興に大きく貢献してきた。
- ・建設後、12～45年が経過しており、修繕の必要が生じている。
- ・飼育池の損壊、機器類の故障等による施設機能の停止は、その年の事業に決定的な被害を与える危機であることから、機能停止を未然に防ぐため、計画的な修繕工事等の実施が課題となっている。

（2）事業内容

岐阜県魚苗センターの改修工事

美濃事業所：C棟建屋改築・改修工事及び工事監理業務

1) 建築工事

既存建屋・基礎設置個所及び周辺埋設配管の撤去、基礎の設置、建屋の建築

2) 電気設備工事

内部設備（コンセント盤、制御盤等）の設置、周辺施設への電気設備再整備

3) 機械設備工事

ろ過槽や機械棟からの埋設配管（給排水、給気）の再整備

(3) 県負担・補助率の考え方

県所有の施設であることから、県の負担で実施する必要がある。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	327,666	岐阜県魚苗センター改築工事
工事委託料	4,345	工事監理業務委託
合計	332,011	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

○ぎふ農業・農村基本計画 (R3～R7)

第5章 政策の方向性

(3)ぎふ農畜水産物のブランド展開

⑥鮎を守り育てる体制構築

○岐阜県県有建物長寿命化計画

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(2) 後年度の財政負担

県有施設の改修（修繕を含む。）工事であることから、継続して計画的に実施する必要がある。

(3) 事業主体及びその妥当性

県有施設の改修（修繕を含む。）工事であることから、県が実施することが適当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

現存施設の維持管理で、現在の機能を維持することを目的とする事業であるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。 ○関事業所飼育棟工事（建築、機械設備、電気設備）を実施
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。 ○関事業所飼育棟工事（建築、機械設備、電気設備）を実施 ○美濃事業所C棟建屋改築工事の実設計業務を実施 <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	施設機能を維持するため、計画的に修繕工事等を実施するもので、必要性の高い事業である。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	施設の生産規模を大幅に減少させること無く改修工事を実施する必要があり、3ヶ年に渡って計画的に改修を実施

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項	

(次年度の方角性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか	